



Information

公益財団法人
大学コンソーシアム京都

当財団の目的

京都地域を中心に、大学間連携と相互協力を図り、加盟する大学・短期大学の教育・学術研究水準の向上を目指すとともに、学生の成長を促進するための学生支援、大学の国際化を推進するための国際連携・国際交流等の充実に努める。併せて、地域社会、行政及び産業界との連携を促進し、地域の発展と活性化に努め、京都地域を中心とした高等教育の発展と国際社会をリードする人材の育成を目指す。そのために、多様な連携に基づく教育、学生支援、研修、調査・研究、情報収集、情報発信、交流促進等を行い、日本の高等教育の発展に寄与することを目的とする。

※ 公益財団法人 大学コンソーシアム京都 定款 第1章総則 第3条より
認可／1998年3月19日 公益財団法人移行／2010年7月1日
基本財産／1 億円 主務官庁／内閣府



公益財団法人 大学コンソーシアム京都

理事長 赤松 徹真



大学コンソーシアム京都の主な事業

教育事業

■ 単位互換事業

単位互換制度とは、他の大学・短期大学において修得した授業科目の単位を自大学の単位として修得したものとみなされる制度です。大学コンソーシアム京都では、前身の「京都・大学センター」が発足した1994年から本制度を運用しており、現在では約50校の加盟校と協定を締結し、多くの学生が履修しています。2015年度にはPBL (Project Based Learning)の学習手法を取り入れた「京都世界遺産PBL科目」を新設し、京都ならではの科目を提供しています。

■ 生涯学習事業（京^{みやこ}カレッジ）

生涯学習の一環として、大学の授業科目を一般にも提供する「シティーカレッジ」を1997年から京都市と連携して開講しています。2007年からは「京（みやこ）カレッジ」と名称を変更し、高度化・多様化する社会人の学習ニーズに応える生涯学習事業として、約35もの大学・短期大学等が特色ある授業科目や公開講座を提供しています。中でも「京都力養成コース」では京都を多面的に学ぶ講座を揃え、人気を集めています。



「京都世界遺産PBL科目」は世界遺産が学びのフィールド



京都にまつわる様々なテーマを取り上げる京大学講座

FD・SD 事業

■ FD 関連事業

教員が授業内容・方法を改善し向上させるための組織的な取組として、当財団では設立間もない1995年より加盟大学と共に京都地域におけるFD活動を推進しています。大学教職員・関係者のFDに対する意識を高め、大学教育の改善に資することを目的に開催している「FDフォーラム」をはじめ、加盟校の学長や副学長また部長レベルの各大学執行部層を対象とする研修プログラム「京都FD執行部塾」、FD担当者・推進者層を対象にFD活動のリーダーを養成するためのシンポジウムおよびワークショップ形式のセミナー等を行っています。また、国立教育政策研究所が提唱する新任教員研修の枠組みに準拠した「新任教員向け研修プログラム」も実施しています。

＊FDフォーラム

FD分野で関心の高まっているテーマを取り上げ、基調講演および分科会における事例報告や意見交換を通じて、FDに関する情報交流の場を提供することを目的として実施しています。



FDフォーラム 基調講演



FDフォーラム ポスターセッション

■ SD 関連事業

大学を取り巻く環境が急激に変化している状況において、大学の管理運営のあり方が重要な位置を占めるようになり、大学職員の担う役割は非常に大きなものとなってきています。そのような環境に適応すべく、大学職員を対象とした管理運営や教育・研究支援までを含めた資質向上のための様々な事業を展開しています。主な事業として、高等教育の動向を踏まえた先進事例紹介や外部有識者から知識やノウハウを獲得する場として提供し、新たな知見修得や人的ネットワークの構築に寄与することを目的に開催する「SDフォーラム」、実際の現場で働く職員の日常の課題や問題意識を共有する場として提供し、加盟校職員の日常業務の改善に寄与する「SDワークショップ」、社会人としての基礎知識から大学職員としての汎用的なスキルを修得できる場として提供し、職務遂行能力向上に寄与する「大学職員共同研修」を実施しています。また、2015年度より、計7回の講義と公開プレゼンテーションを柱とした「SDゼミナール」を実施しています。

＊SDフォーラム

SD分野で関心の高まっているテーマを取り上げ、基調講演および分科会における事例報告や意見交換を通じて、大学職員のスキル向上や、大学の枠を超えた情報交流の場を提供することを目的として実施しています。



大学職員共同研修

インターンシップ事業

大学コンソーシアム京都のインターンシップ・プログラムは、就職活動としてのインターンシップではなく、大学における学びの一環として位置づけ、実体験と教育研究の融合による「学習意欲の喚起」「高い職業意識の育成」「自主性・独創性のある人材育成」を目的とした教育プログラムとして、1998年度に全国に先駆けて開始しました。単なる就業体験にとどまらず、実践から「働く」を考え、社会人基礎力を育成するカリキュラムを持ったキャリア教育として、受講生からも高い満足度を得ています。

【インターンシップ・プログラム コース紹介】

● プロGRESSコース

約5ヶ月間、企業・行政機関・非営利組織(NPO・NGO等)が提示したテーマを実現するプロジェクト型のコースです。プロジェクトを通して、さまざまな角度から実社会を見つめ、現状を把握する力、課題を発見する力、その課題を解決する力を身につけることを目指しています。

● ビジネス・パブリックコース

企業・行政機関・非営利組織(NPO・NGO等)において2週間～1ヶ月程度の実習を行う短期実践型のコースです。

事前学習、実習、事後学習という体系化された学習プログラムを通じて、実社会への理解を深め、社会性を身につけるとともに、実習後の学生生活における課題の整理と目標を明らかにすることを目指しています。



京都ならではのインターンシップ先も充実

高大連携事業 京都高大連携研究協議会*事業

■ 高大連携教育フォーラム

高校・大学間の連携・接続教育問題における「国内動向の情報共有と京都における取り組みの情報発信」を目的として2003年度から開催しています。毎年、高大連携・接続教育に関する有益なテーマを設定し、そのテーマにおいて第一線で活躍する講師による講演や実践事例紹介、ディスカッション及び教科ごとの分科会を実施しています。

■ キャリア教育プログラム

■ 京都の大学「学び」フォーラム ■ まるっとーく
■ ガールズキャリアトーク ■ Kyotoカトリック

高校生の大学への進学意欲の喚起だけでなく、高校生、大学生に対して、大学・社会へと繋がるキャリア意識の醸成を目指して、キャリア教育企画を実施しています。

「京都の大学『学び』フォーラム」は、加盟校の特色ある大学での学びの魅力を高校生やその保護者に伝えています。「まるっとーく」は、大学生との交流機会が少ない京都府北部地域の高校生を対象に、「ガールズキャリアトーク」は、女子生徒・女子学生を対象に、これからのキャリアプランニングに役立ててもらうために実施しています。「Kyotoカトリック」は、大学生が高校を訪れ、高校生自らが将来を考えるための「やる気」を引き出してもらえよう実施しています。

*京都高大連携研究協議会

京都で学ぶ生徒・学生に真の学びを提供し、将来の社会を担う人材育成に取り組み、高大連携教育の高度化と地域貢献をめざして2003年5月に発足。構成団体は、京都府教育委員会、京都市教育委員会、京都府私立中等高等学校連合会、京都商工会議所、公益財団法人大学コンソーシアム京都。



高大連携教育フォーラム



まるっとーく



Kyotoカトリック



ガールズキャリアトーク



京都の大学「学び」フォーラム

国際事業

■ 海外留学派遣プログラム

米国のボストンフェンウェイ地区コンソーシアム、オーストラリアビクトリア州の大学連携体との協定を契機に、大学の枠を越えて京都地域の大学生が国際交流へのアクセスを確保できる状況を生み出すべく、単位互換事業を活用した留学派遣プログラムを実施しています。

■ 海外留学派遣プログラム開発支援事業

グローバル化が進行する相互依存社会の中で、国際的な視野を持ち、京都市域の活性化に貢献できる人材の育成及び学生の海外留学促進を目的とし、京都市と大学コンソーシアム京都は協働で、大学コンソーシアム京都の加盟校の海外留学派遣プログラム実施主体（部署、研究室、ゼミ）がその所属学生・短期大学生・大学院生に提供する「京都市域活性化につながる内容」の海外留学派遣プログラム開発に支援金を支給しています。

■ 短期留学受入事業

「大学のまち・学生のまち・京都」の魅力を伝え、京都の大学への留学につなげるため、京都市との協働により、大学での講義・体験・交流プログラムなどからなる2週間の短期受入れプログラムを実施しています。（例年、夏季・冬季の2回実施）

■ 英語スキルアップ研修

留学生支援の充実や海外大学との連携事業推進など、高等教育のグローバル化が加速するなか、大学教職員の英語運用能力が不可欠な時代がいよいよ到来したといえます。グローバル化に対応したSD・FD研修プログラムでは、そういった時代に対応する加盟校の教職員の英語運用能力向上はもちろん今後の語学学習意識の向上を目的として実施しています。

■ 留学生スタディ京都ネットワーク

2015年度より「大学のまち・学生のまち・京都」における留学生の誘致、受け入れ態勢の整備、留学生の知識・経験を地域の国際化や活性化に活かすための仕組みづくりを大学コンソーシアム京都が事務局となり、加盟校・日本語学校・専修学校等の教育機関、企業、関係業界団体、公的機関等「オール京都」で進めています。



留学派遣プログラム（メルボルン）にて受講する学生ら



英語スキルアップ研修に取り組む加盟校教職員



留学生スタディ京都ネットワークによる留学生誘致



海外留学派遣プログラム開発支援事業



短期留学受入事業

学生交流事業

■ 京都学生祭典

大学の枠を越えた京都の学生が、経済界・行政・地域・大学と連携を図った上で「学生のまち 京都」を社会へ発信し、さらに京都地域の活性化に繋げ、新しい魅力を創出することを目指しています。10月に平安神宮前岡崎公園一帯で開催される本祭に加え、事前のイベントや留学生との国際交流活動、オリジナル創作おどり「京炎(きょうえん) そでふれ!」の普及活動を通じた地域交流活動等の継続した活動を行っています。

■ 京都国際学生映画祭

京都国際学生映画祭は学生が主体となり運営を行っている日本最大の国際学生映画祭です。日本国内はもちろん世界中の学生から映画を募集・審査し、入選作品を上映するコンペティションプログラムを中心としており、その他にも様々な特別企画や連携企画を開催しています。可能性に満ちた世界の作品の中から新たな才能を発掘・紹介することで、国際交流や相互理解の場を創出することを目指しています。

■ 障害学生支援

2001年から継続している障害学生支援事業において、当財団が期待されている「大学間の情報共有と相談の場の提供」「外部講師も含めた研修会の開催」「ネットワークの形成」の3つの役割を果たすため、京都を中心とした関西にある大学の障害支援業務に携わる担当者による関西障害学生支援担当者懇談会を年2回開催します。

また、加盟校の学生のノートテイクの理解向上、スキル上達を目的とするノートテイク養成講座を今後も実施する予定です。



京都国際学生映画祭 トークショー



ノートテイク養成講座(初級編)



京都学生祭典本祭 開演!京炎 そでふれ!

調査・広報事業

■ 都市政策研究推進事業

学まちコラボ事業(大学地域連携・創造支援事業)

魅力ある地域づくりや地域の課題解決に向けて、大学・学生が地域と協働で取り組む事業を募集し、優れた取り組みに対して助成支援しています。これにより、実践的な教育・研究機会の提供および人材育成、地域にとっては大学の知や学生の活力による地域の課題解決や活性化を図ります。

京都から発信する政策研究交流大会

都市が抱える課題を見つけ、それを解決するための研究を行う学生に発表機会を提供するとともに、教員を含めた研究交流の機会とし、それぞれの成果を発表するとともに自らの研究を深化することを目的としています。

■ シンクタンク事業（未来の京都創造研究事業）

大学の研究者のクリエイティブでアカデミックな研究成果を京都市の政策や事業に生かすことで、大学研究の知を地域・社会へ還元することを目指しています。計画段階から研究者と京都市の担当部署が協力し合って研究を進めており、この研究成果を広く発信・共有するための成果報告会や、研究者と市民、市職員、学生などとの交流会も開催し、本事業の調査・研究を基盤としたネットワーク形成を目指しています。

■ 調査企画事業

第4ステージプラン策定時のヒアリングにて、加盟校から、財団の調査・研究事業の強化が求められています。本事業では、財団事業の客観的な評価及び効果検証を通して、今後の事業改善・事業開発に役立てることを目的として、事業データの集計・分析・指標設定や指定調査課題を実施します。

■ 広報事業

18歳人口の長期的な減少が予想される中、「大学のまち・学生のまち」としての京都の魅力を、将来大学生となる中高生に向けて、これまで以上に積極的に発信していく必要があり、主に以下の取り組みを行っています。

● 京都学生広報部

京都学生広報部は、大学生が京都での大学生生活のリアルな情報や魅力を全国の中高生へ発信する目的で2015年度に創設しました。当部では、大学生が自らの視点で企画・取材・執筆した記事を専用ウェブサイトで発信します。

● 京都の学びスタイル

京都の学びの魅力、京都の大学選びのポイント、加盟校の最新トピックをまとめた冊子を高校生・保護者・高校教員を対象として発行しています。

● 京都B&S(Brother & Sister)プログラム

2014年度から京都市・JTB西日本京都支店と共同で、京都の大学生が修学旅行生や校外学習生を大学と観光地へ案内する教育旅行プログラムを実施しています。この取組を通して、中高生と大学生への教育的効果について検証します。



地域への想いが込められた
「学まちコラボ」事業



昨年度の研究風景
京町家の庭の現地調査



「大学のまち・学生のまち」を
積極的に発信

その他事業

■ 施設管理事業

大学コンソーシアム京都では、京都市から指定管理者として委託を受け、「京都市大学のまち交流センター（愛称：キャンパスプラザ京都）」の管理・運営を担っています。キャンパスプラザ京都は、講義室、演習室、会議室、ホール等の施設を備え、大学の講義や公開講座、研究会といった利用のほか、一般にも施設を開放することで、大学と産業界、地域社会等との間の連携及び交流を促進しています。

■ 全国大学コンソーシアム協議会事務局運営

大学コンソーシアム京都が事務局を担う全国大学コンソーシアム協議会は、国内各地域の大学コンソーシアム(大学連合体・大学連携組織)からなる協議会組織であり、各大学コンソーシアム間の情報交流・研究交流を図る組織として2004年11月に設立されました。全国45の団体が加盟し、高等教育の発展に資するべく、各大学コンソーシアムの取り組みや研究成果等の発表の場として、年1回、全国コンソーシアム研究交流フォーラムを開催しています。

■ 勤労学生援助会事務局運営

大学コンソーシアム京都が事務局を担う勤労学生援助会では、人物・学業とも他の学生の模範となり、学費や生活費をアルバイト及び奨学金等に頼り、家庭からの援助が皆無に近い学生や、京都地域の社会活動で著しく貢献した学生を表彰し、奨学金を給付しています。

加盟組織一覧

国際歴史文化都市、そして「大学のまち京都・学生のまち京都」の新たな価値創出に取り組むパートナーです。

■ 国立大学

京都大学
京都教育大学
京都工芸繊維大学

■ 公立大学

京都市立芸術大学
京都府立大学
京都府立医科大学

■ 私立大学・短期大学

池坊短期大学
大谷大学
大谷大学短期大学部
京都医療科学大学
京都外国語大学
京都外国語短期大学
京都学園大学
京都華頂大学
華頂短期大学
京都看護大学
京都経済短期大学
京都光華女子大学
京都光華女子大学短期大学部
京都嵯峨芸術大学
京都嵯峨芸術大学短期大学部

京都産業大学
京都女子大学
京都精華大学
京都西山短期大学
京都聖母学院短期大学
京都造形芸術大学
京都橘大学
京都ノートルダム女子大学
京都美術工芸大学
京都文教大学
京都文教短期大学
京都薬科大学
種智院大学
成安造形大学
成美大学
成美大学短期大学部
同志社大学
同志社女子大学
花園大学
佛教大学
平安女学院大学
平安女学院大学短期大学部
明治国際医療大学
立命館大学
龍谷大学
龍谷大学短期大学部

大阪医科大学
京都情報大学院大学
放送大学京都学習センター

■ 地方公共団体

京都府
京都市

■ 経済団体

京都経営者協会
一般社団法人 京都経済同友会
公益社団法人 京都工業会
京都商工会議所

■ 賛助会員

株式会社エデュース
株式会社あおぞら印刷
株式会社大塚商会京都支店
株式会社サギリウス企画
株式会社学生情報センター
近畿音響工業株式会社
株式会社ジェイ・エス・ビー
公益財団法人日本賃貸住宅管理協会京都府支部
三井住友海上火災保険株式会社京都支店
株式会社フラットエージェンシー
株式会社ワタナベ美装

(2015年 7月現在)



公益財団法人 大学コンソーシアム京都
The Consortium of Universities in Kyoto

〒600-8216

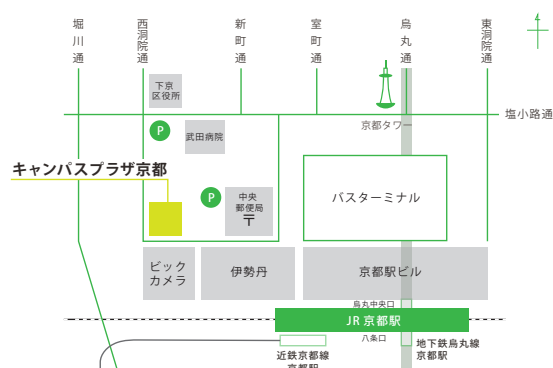
京都市下区西洞院通塩小路下るキャンパスプラザ京都
(京都市大学のまち交流センター)

TEL:075-353-9100(代表) FAX:075-353-9101

URL: <http://www.consortium.or.jp>

大学コンソーシアム京都

検索



当財団のFacebook ページでは、事業情報やトピックス、取り組んでいるイベント情報などを随時アップデートしていきますのでぜひご覧(「いいね!」して)ください。

特長1 事業やイベント情報などの最新情報を随時アップデートしています。

特長2 セミナーやフォーラム終了後でも同テーマについての情報交換が可能です。

特長3 大学コンソーシアム京都の特性上、多くの高等教育関係者が集います。

Facebook ページ

<https://www.facebook.com/consortium.kyoto>

